

岡山市議会議員

かず お
やなぎさ 和夫

後援会だより

発行人：岡山市南区海岸通1-2-1 柳迫和夫後援会

代表者：生田勝実

TEL：086-263-1831 FAX：086-263-4750



新年あけましておめでとうございます。皆様方には希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

本年は「亥年」です。干支では最後の年です。そのため、翌年度にむけて準備する年ともいわれています。

また「亥」に関連した言葉で「勇往邁進（ゆうおうまいしん）」という言葉があります。「勇往邁進」は目標や夢に向かって勇敢に進んでいくという意味があります。私も二期目に向かって勇往邁進していきます。

岡山市も昨年発生した西日本豪雨への対応や岡山市の懸案となっている待機児童対策や教育改革、公共交通の充実などが感じられる年にしていきたいと考えています。

生活に直面した事項を担うのが市政であり、議員として監視と提言をしていきたいと考えています。

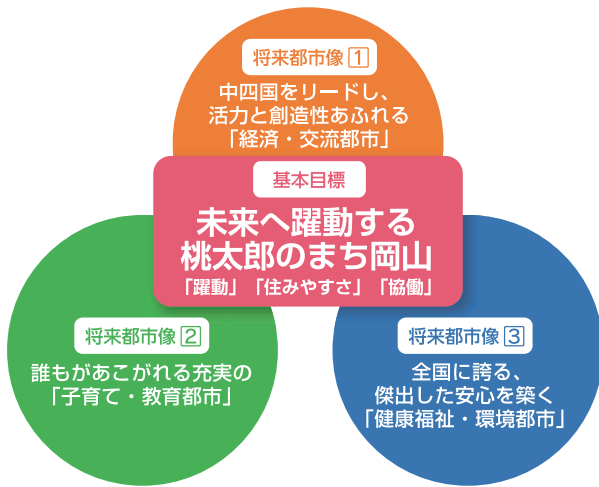
最後になりますが、2019年が皆様にとって素晴らしい年となることをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



岡山市議会議員
柳迫 和夫

— 議 会 所 属 —

- 政党：無所属
- 会派：おかやま創政会
- 常任委員会：経済委員会 副委員長
- 特別委員会：活力と魅力あふれる区づくり調査特別委員会 委員
- 岡山市議会 ICT 化検討会議 委員



岡山市は長期構想のなか、都市づくりの基本目標と3つの将来都市像を定め、その都市像に向かって事業を進めている。

議会・委員会で質問した内容を以下に記載しています。

また、昨年は7月発生した豪雨災害等防災関連が多く、別に項目として記載する。

防災関連

<緊急告知ラジオについて>

問 避難所で情報を入手するツールとして緊急告知ラジオが有効と考える。配備状況は？

答 緊急告知ラジオは小中学校、公民館に配布済。コミュニティハウスについても検討していきたい。企業や病院、駅などの配布も検討したい。

(2018年9月定例議会)



<緊急放送施設について>

問 多くの小中学校に緊急放送施設(スピーカー)が設置されている。緊急エリアメールが受信できない家庭等には重要であり、雨天時に聞こえる必要がある。雨天時に調査すべきでは？

答 屋外スピーカーでは悪天候時には聞こえにくい。多重化による情報伝達を行っていきたい。(テレビ、メール、SNSなどの活用)

(2018年9月定例議会)

<防災マニュアルについて>

問 岡山市の防災マニュアルはわかりづらい。項目別や準備編というような見出しづけなど構成を見直しては？

答 現在防災マニュアルを改訂している。わかりやすいように項目等を検討する。(2018年11月定例議会)



経済・交流都市について

<高齢者とのマッチングについて>

問 高齢者もまだまだ働きたいというニーズも多い。ただ、ニーズも様々ある。市長が生涯現役センターを活用して取り組みたいと言われていたが具体的にはどのようなことか？



答 背景的には男性の生産年齢人口が近年急激に減少している。高齢者の力を借りる必要がある。団塊世代の方で8時間働くことは体力的にも厳しくなっていく人が多いと聞く。一方企業側としても働き手が欲しい。高齢者と企業のニーズのマッチングを行う仕組みづくりをまず実施したい。
(2018年2月定例議会)

<生活道路の補修について>

問 住宅地などのいわゆる生活道路の劣化が進んでいる。町内会等から要望もたくさん出ていると思うが、予算がないと整備もできない。ここ数年の修繕費用の推移は？また、要望に対する進捗状況は？

答 道路等を修繕するための費用である道路維持修繕事業費の予算額については19億～22億円で推移している。要望に関しては2700～3600件/年であり、年度内で実施したのが約6割、残りの4割は翌年度以降に計画。
(2018年2月定例議会)

<夏場の屋内スポーツについて>

要望 体育館等が不足しており、夏場でもスポーツ大会を開催しないといけない状況。空調施設の導入やすでに導入済のところについては支援をしてほしい。(2018年6月定例議会)



子育て・教育都市について

<待機児童対応について>

問 今年度から保育園等の利用調整方法が希望園方式から点数優先に変更され、短時間勤務(パート)の方でどのくらいの方が入園できなかったのか？

答 短時間勤務で入園できなかった人は1次調整時で未入園児661名に対し保育短時間の未入園児163人で約25%。その内3次調整後で未入園の数は132人。

問 短時間勤務の方が多き業界としてスーパーや外食産業などがある。
この業界として人材確保が困難になっていく可能性がある。
短時間勤務の人へどのように寄り添っていくのか？

答 保育コンシェルジュによるご案内や相談に今年度注力した。
保育園、幼稚園、そして様々なサービスや制度を丁寧に案内していくことでニーズに沿った提案できるように対応していきたい。
(2018年6月定例議会)

<通学路の防犯カメラ設置について>

問 通学路の安全対策の一つとして通学路に防犯カメラを設置すべきと考えるが？

答 現在、町内会に対して防犯カメラ設置に関するアンケートを実施している。
通学路への設置も含めて、今まで設置しているところも含めて整理していきたい。

問 防犯カメラ設置について学校との連携状況は？

答 通学路の防犯カメラ設置の必要性に関しては学校とも十分協力していきたい。

(2018年6月定例議会)

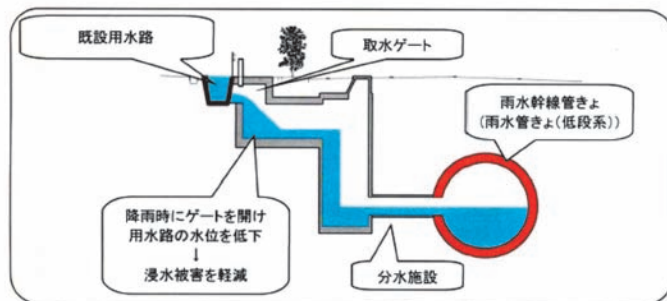
健康福祉・環境都市について

<浸水対策について>

問 近年、ゲリラ豪雨など短時間で集中的に降る雨が多くなっており、浸水対策が必要である。
特に南部は海拔0m地帯が多く用水路等はある可能性が高い。南部の浸水対策についての計画は？

答 浦安排水区の浸水対策は、10年に一度程度の1時間あたり53ミリの集中豪雨を想定。
児島湾締め切り堤防北側の浦安ポンプ場から福浜小学校南側までの約3.7kmの区間において地下約20mのところ直径3.75mの雨水管を平成30年～36年で整備する計画。
豪雨時にはこの雨水配管に水を取り込むように計画している。

(2018年2月定例議会)



雨水幹線管きよ(低段系)の施設イメージ